



野菜を切ったり、混ぜたりこねたり、調理する様子はさすが6年生!手際がいいです。

地元でとれた食べものを食べよう! 農業委員会が小学校で「食育活動」

黒潮町農業委員会は毎年、町内小学校を巡回し、地元でとれた食材を使った食育活動を行っています。

今年度は、昨年12月から、農業委員会委員の他、委員を務めたOB、JA高知はた大方支所女性部の方々が講師となっており、伊与喜小学校・佐賀小学校・拳ノ川小学校でそれぞれ初めての食育活動となりました。

1月15日には佐賀小学校で、委員の方たちが家庭で栽培して持ち寄った野菜、小学校の子どもたちが収穫したもち米やお米、黒潮町の特産品である黒砂糖など、地元の食材をふんだんに使ったおやつ作り

野菜たっぷりの三色だんごに蒸しケーキ。



地元の食べものをたくさん食べようね!

に6年生児童が挑戦しました。5班に分かれ、小松菜とニンジン、トマトの三色団子に蒸しパン、ニツキで色付けした桜もち、サツマイモと紫イモようかんをそれぞれ手づくりしました。庭ではJA高知はた佐賀支所職員に協力を得てポン菓子ができあがり、黒砂糖蜜で丸めました。

農業委員会の金子孝子なかとさんは「子どもたちに、既製のお菓子ではなく素朴な黒潮町の味を体に残してほしい。今は感じられなくても、田舎に住んでいる良さを思い出す日があるといいなと思います。加えて、わたしたちは、黒潮町の食材を使った食育活動を続けることで、地域の活性化につなげていきたいと思っています」と話してくれました。

大方EM菌サークル

大方EM菌サークル(会長 畦地璋子あき)は、会員数が大方地域を中心に約60名で、EM(有用微生物)を使つての環境浄化、農業、暮らしに役立つことの実践活動に取り組んでいます。

ただ今、会員募集中です。

暮らしに役立つEMの紹介

①米のとぎ汁EM発酵液
そのまま流すと環境汚染の原因となる米のとぎ汁をEMで発酵させたもの、洗濯や掃除のほか、プランター栽培に利用できます。

②EM処理した生ゴミ
家庭で悪臭が気になる生ゴミも、EMで処理すれば立派な肥料に、家庭菜園や花の栽培に利用しましょう。

③EMぼかし
生ゴミ処理に使います。自分で作ることもできますし、配合を工夫して家庭菜園の肥料としても利用できます。

幡多・マーケット 「海辺の日曜市」

http://blogs.yahoo.co.jp/hm_umibe
【第4回】2月14日(日)
場所: 土佐西南大規模公園 海のバザール 駐車場
時間: 午前9時~午後3時

○お問い合わせ
大方総合支所
住民課 環境係
43-2800(直通)



会員によるEMの講習会風景

詳しい作り方などを知りたい方やサークル活動に興味のある方は、ぜひご連絡をお願いします。

横浜保育所閉所イベント

日時/2月20日(土) 午前9:00~
場所/横浜保育所・佐賀町民館
内容/記念講演・保育所児童の発表、人権詩の朗読(オガリ)・ミニコンサート・懇親会 ※申込必要
【申し込み・お問い合わせ】
横浜保育所 ☎55-3214
佐賀町民館 ☎55-2108

伊与喜保育所閉所式

日時/3月6日(土) 午前9:30~
懇親会(会費制3,000円) ※申込必要
場所/伊与喜保育所
【申し込み・お問い合わせ】
伊与喜保育所 ☎55-3181
※広報くろしお1月号でお知らせした開始時間が誤っていました。訂正してお詫びいたします。